

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-1

1. 事業概要

事業名	コンベンションの誘致・支援業務(実施事業会計)				
目的及び内容	コンベンションの県内への誘致及びコンベンション開催に対する支援 (事業費のうち、補助金のほぼ全額は、そのままコンベンション主催者に交付する補助金である。)				
目標 (値)	年間1,000件のコンベンション訪問誘致				
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値	781	783	817	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(計画)
コスト		42,872,520	77,759,500	125,900,077	134,506,000
事業費		14,164,602	48,000,090	86,594,087	89,775,000
	補助金・負担金	14,036,252	46,653,800	81,691,600	80,167,000
	うち県分	5,330,000	27,875,000	52,460,000	52,000,000
	受託料等	128,350	982,454	1,897,063	1,350,000
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	0	363,836	3,005,424	8,258,000
人件費		28,707,918	29,759,410	39,305,990	44,731,000
	職員別内訳				
	役員、評議員	2,489,508	2,572,302	2,609,896	2,604,000
	正規職員、その他職員	26,218,410	27,187,108	36,696,094	42,127,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があつた b: かなり効果があつた c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明 2023年度のコンベンション開催は、県内の開催件数115件(うち国際会議23件:過去最多)、参加者数30,769人となった。また誘致活動は、職員を増員し、誘致専門職員を配置したが、国際会議やキーパーソンへの対応で目標1000件に対し、817件となった。商談会への参加により、新たなコンベンションやパイプづくりを行い情報収集活動を行った。また、「くにびきメッセファンクラブ交流会」では、大阪、福岡での開催を復活し、首都圏でも開催して、連携強化と国際会議情報の収集を行った。		